

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業評価シート										平成 27 年度事後評価・決算		所管課		体育振興課		担当班	体育施設班	
事務事業名		コード	43200	社会体育施設改修事業		予算科目	会計		款	項	目	事業種別	☒ 主な事業					
							一般		10	5	2		☐ 国土強靱化地域計画					
施策体系	基本施策	6	スポーツの振興		根拠法令	旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例							☐ 新市建設計画					
	施策の展開	14	スポーツ施設の維持管理		戦略事業	67	社会体育施設改修事業						☐ 定住自立圏構想					
	施策の展開				戦略事業							☒ 主要事業						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 17 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	旭市総合体育館、旭スポーツの森公園野球場、旭スポーツの森公園庭球場、旭市弓道場、旭市卓球場、旭文化の杜公園庭球場、海上野球場、海上コミュニティ運動公園野球場、飯岡体育館・野球場・庭球場、いいおかふれあいスポーツ公園サッカー場・ソフトボール場・多目的広場、飯岡児童体育館、干潟さくら野球場・庭球場各社会体育施設(17施設)の大規模な改修工事を行う。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
平成17年7月1日の1市3町の合併から、それぞれの市町で整備された社会体育施設の良好な管理運営をするための大規模改修事業が始まった。	平成17年7月1日合併時の社会体育施設は、17施設あったが、平成24年3月に海上体育館及び海上庭球場が廃止され、また、平成24年4月に文化の杜公園庭球場が新設され、平成28年度から飯岡児童体育館の管理が移管され現在17施設の良好な管理運営をするための大規模改修事業を行っている。	・各種競技専用の施設を整備してもらいたい。(サッカー専用場・硬式野球場) ・類似施設の廃止(施設の統廃合)

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (27年度の決算)		単位: 千円	
1. 野球場改修工事	2,289	海上野球場バックネット改修工事及びバックアウト修繕	
2. 庭球場改修工事	10,001	スポーツの森公園庭球場(コート)改修工事	
3. 解体・撤去工事	0		
4. 測量・設計委託料	2,916	総合体育館メインアリーナ空調設備工事設計委託業務	
5. 空調設備工事	0	総合体育館メインアリーナ空調設備工事	
② 特定財源の内訳 (27年度の決算)		単位: 千円	
1. 国庫支出金	0		
2. 都道府県支出金	0		
3. 地方債	0		
4. その他	0		

事業費	費目内訳	1. 野球場改修工事	千円		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	
		2. 庭球場改修工事	千円			2,594	20,466	2,289		
		3. 解体・撤去工事	千円	46,482				843	10,001	4,860
		4. 測量・設計委託料	千円	500						
		5. 空調設備工事	千円						2,916	2,430
	事業費計 (A)		千円	46,982	2,594	21,309	15,206	99,500	92,210	
	財源	1. 国庫支出金	千円							
		2. 都道府県支出金	千円							
		3. 地方債	千円							
		4. その他	千円							92,000
5. 一般財源		千円	46,982	2,594	21,309	15,206	7,500			

前年度 増減理由	野球場改修工事数の減少
-------------	-------------

従事職員数	常時	1人	最大	人	×	人	日	=	延べ	0人
-------	----	----	----	---	---	---	---	---	----	----

前年度増減理由	野球場改修工事数の減少
---------	-------------

従事職員数	常時	1人	最大		人	×		日	=	延べ	0人
-------	----	----	----	--	---	---	--	---	---	----	----

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

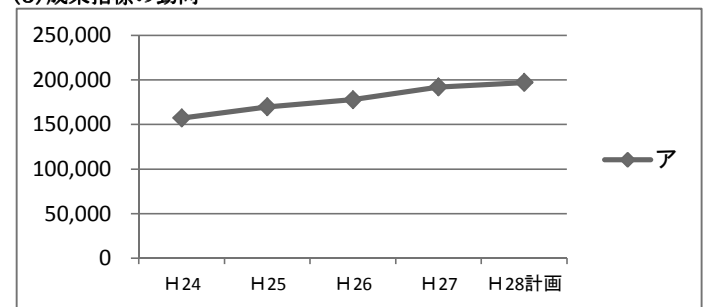
① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
27年度実績(27年度に行った主な活動)								
大規模改修工事を実施		ア 改修工事を実施した施設数	箇所	1	1	3	2	2
改修工事に伴う設計業務を委託		イ 設計・監理業務の委託数	件	1	0	0	1	1
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
対象意図		ア 社会体育施設の延べ利用者数	人	157,214	169,787	177,903	192,124	197,000
対象意図		イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果				
		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			④
	普通			
	小さい			

②コスト削減優先度評価結果				
		コスト比率		
		下位1/3	中位1/3	上位1/3
評価結果	①			
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難
【コメント】(停滞・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値増=成果向上 ☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
【コメント】(低下の場合、その理由)	
③ 今年度取組事項(今年度新たに取り組む事項について記載)	時期 平成28年4月～7月 内容 総合体育館メインアリーナ空調設備工事 今後の方向性 ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()